平成２２年８月１１日

関係者各位

アクセシブルデザイン推進協議会
事務局　星川安之

「平成２２年度　第２回ＡＤフォーラム」開催のお知らせ

視覚表示の見やすさ・見えづらさについて
～字・イラストなどの大きさ・色・フォント～
パッケージ・カタログ・取扱説明書

拝啓　残暑の候、時下ますますご清祥の段、お慶び申し上げます。
　私どもアクセシブルデザイン推進協議会（以下「ＡＤＣ」）は、アクセシブルデザインの普及・啓発のために、平成１５年１０月に発足した業界団体を横断的につなぐ活動を推進している日本初、世界初の協議会です。
　アクセシブルデザインとは、「ユニバーサル･デザイン（欧州ではデザイン・フォー・オール）に含まれる概念で、何らかの機能（身体的等）に制限のある人にとっても、利用者しやすい製品や建物やサービス」のことを言います。
　ＡＤＣは、わが国人口の急速な高齢化に対応するため、政府、研究機関、障害者団体、産業界等が互いに推進している高齢者・障害者に関する標準化、調査研究、研究開発等の施策について、情報を共有し、専門的な情報やノウハウを継続的に集約・蓄積し、それらの効率的な活用体制を構築するとともに、自治体、ＮＰＯ及びＩＳＯ（国際標準化機構）、海外機関とも連携し、わが国の高齢者・障害者配慮の施策を促進することを目的としています。
　この度ＡＤＣではアクセシブルデザインの普及・啓発を目的に「平成２２年度第２回ＡＤフォーラム」を下記のとおり開催したいと存じます。ご多忙とは存じますがご参加下さいますようお願い申し上げます。
　お申込みはＡＤＣ事務局　高橋（h-takahashi@kyoyohin.org）、
森川（morikawa@kyoyohin.org）までメール又は、ＦＡＸにてお願い致します。

敬具

記

■第２回ＡＤフォーラム「視覚表示の見やすさ・見えづらさについて～字・イラストなどの大きさ・色・フォント～パッケージ・カタログ・取扱説明書」

１．日　時：平成２２年９月６日（月）

２．時　間：１３時３０分～１７時００分

３．場　所：全国身体障害者総合福祉センター　戸山サンライズ２階　大・中会議室

　　所在地：東京都新宿区戸山１－２２－１

　　　　　TEL：０３－３２０４－３６１１／FAX：０３－３２３２－３６２１

４．参加予定人数：１２０名程度

５．参加費：無料

６．締　切：定員になり次第、締め切らせていただきます。

７．第２回ＡＤフォーラム議事次第：別紙参照

＊当日の情報保障として手話通訳を予定しております。

以上

（別紙１）

平成２２年度第２回ＡＤフォーラム

視覚表示の見やすさ・見えづらさについて

～字・イラストなどの大きさ・色・フォント～

パッケージ・カタログ・取扱説明書

ご案内

ＡＤＣでは平成２２年度にＡＤフォーラム（７月・９月の２回）及びＡＤシンポジウム（２月）を開催し、アクセシブルデザイン（以下「ＡＤ」）・福祉用具関連の調査、開発、標準化、普及、国際化等の事業について情報交換したいと考えております。

第１回フォーラムでは「最新ＡＤ・福祉用具関連情報」について報告を行い、第２回フォーラムでは「視覚表示の見やすさ・見えづらさについて～字・イラストなどの大きさ・色・フォント～パッケージ・カタログ・取扱説明書」を開催致します。

多くの方にご出席を頂きたいと考えておりますので、万障お繰り合わせの上、ご臨席頂ければ幸いです。

議事次第

１．日　時：平成２２年９月６日（月）

２．時　間：１３時３０分～１７時００分（予定）

３．参加予定人数：１２０名程度（定員になり次第締め切ります）

４．場　所：全国身体障害者総合福祉センター　戸山サンライズ２階　大・中会議室
東京都新宿区戸山１－２２－１
TEL：０３－３２０４－３６１１／FAX：０３－３２３２－３６２１
http://www.normanet.ne.jp/~ww100006/tizu.htm

５．参加費：無料

６．締　切：定員になり次第、締め切らせていただきます。

＊当日の情報保障として手話通訳を予定しております。

（別紙２）

第２回ＡＤフォーラム

視覚表示の見やすさ・見えづらさについて

〜文字・イラストなどの大きさ・色・フォント〜

パッケージ・カタログ・取扱説明書

◆プログラム◆

（１）ＡＤＣ事業紹介（ＡＤＣ事務局）

（２）文字・イラスト・色の見やすさ・見えづらさ（当事者からの報告）

弱視者問題研究会　新井　愛一郎氏、芳賀　優子氏

（３）見やすさに関する工夫　事例

① パッケージにおける視覚表示、見やすさへの工夫

大日本印刷株式会社　包装事業部企画本部

ユニバーサルデザイン開発室　古田　晴子氏

② 取扱説明書･カタログ等における視覚表示、見やすさへの工夫

株式会社ブライト　専務取締役　渡辺　慶子氏

③「製品の顧客とのコミュニケーション、プレゼンテーションなど」

コクヨ株式会社　経営戦略部 クリエイティブディレクター

日本オフィス学会ユニバーサルデザイン研究部会長　竹綱　章浩氏

（４）視覚表示物、字やイラスト等の見やすさ・分かりやすさとは

・独立行政法人 産業技術総合研究所ヒューマンライフテクノロジー研究部門

アクセシブルデザイン研究グループ　伊藤　納奈氏

・慶応義塾大学　経済学部　経済学科

自然科学研究教育センター日吉心理学教室　教授　中野　泰志氏

（５）質疑応答

（６）閉会のあいさつ（ＡＤＣ事務局）

（演題等は都合により、変更になる場合があることをご了承ください。）

（別紙３）

◆アクセシブルデザイン推進協議会（ＡＤＣ）幹事団体◆

①財団法人　家電製品協会

②交通エコロジー・モビリティ財団

③財団法人　テクノエイド協会

④社団法人　日本ガス石油機器工業会

⑤財団法人　日本規格協会

⑥日本福祉用具･生活支援用具協会

⑦社団法人　日本包装技術協会

⑧財団法人　ベターリビング

⑨財団法人　共用品推進機構

◆研究機関◆

①独立行政法人　産業技術総合研究所

②独立行政法人　製品評価技術基盤機構

◆関係団体◆

①日本衛生設備機器工業会

②社団法人　日本火災報知機工業会

③社団法人　日本サッシ協会

④財団法人　日本自動車研究所

⑤一般社団法人　日本自動販売機工業会

⑥社団法人　日本ホテル協会

⑦社団法人　ビジネス機械・情報システム産業協会

平成２２年８月２日現在